

# アオカモメヅル

学名 *Cynanchum ambiguum* (Maxim.) Matsumura

目名

目名学名

科名 ガガイモ科

科名学名 Asclepiadaceae

カテゴリー 大分県: IB(EN) 環境省: 掲載なし

NO IMAGE

## [選定理由]

分布域が狭く、県内の生育地はごく希で、個体数も少ない。閉鎖された池畔に生育するため、水位の増減により生育状態に消長がみられる。生育環境の悪化し、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布	九重火山群
分布域	本州(紀伊半島), 四国, 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎)
世界的分布	
生育環境	低山地の池畔。
現 状	生育地は極めて希で、個体数も少ない。把握された生育地は年により池の水位の変化が著しく、生育状態の衰退した所がみられる。
備 考	